

かすが

- P02 出前トーク「市長と語る」
- P03 自治会に入ろう！
- P04 市からのお知らせ
- P09 トピックス
- P10 情報ひろば
- P17 相談窓口／カンガルー通信



今号の表紙

宮城県南三陸町立名足小学校と、春日西・白水の両小学校との絵手紙交流。表紙は名足小学校児童、絵手紙交流を企画し指導のため同校を訪れた西村瑞枝さんと同校児童の作品（詳細は9ページ）。

出前トーク「市長と語る」

市民と行政との協働のまちづくりを、より一層推進するため、市政参画と協働の場である、出前トーク「市長と語る」を実施します。皆さん、ぜひ参加してください。

出前トークって何？

今年で14年目となる出前トーク。
市長が市内35地区全てに出向き、市民の皆さんと意見交換を行い、いただいた意見をまちづくりの参考にしています。
また、平日の参加が難しい人のために、休日に「全体トーク」も開催しています。

市政の状況なども説明していますので、気軽に参加してください。

出前トークの内容

- ▽市の施策や現況の説明など（市長・担当職員）
30分程度
- ▽意見交換（住民↕市長・部長など）
60分程度

昨年の意見の一例

- ▽児童生徒の通学路の安全確保をお願いしたい。
- ▽やよいバスの運行時間帯や、ルート拡大をして欲しい。
- ▽飼い犬のふん尿の始末をしない飼い主がいる。また、飼い主のいないネコも、同様にふんをするため困っている。



■地区トーク日程表

時間：午後7時～8時30分 ※春日原南と大谷の両地区は、午後7時30分～9時

場所：各地区公民館

開催日	地区名	開催日	地区名	開催日	地区名
5月12日(月)	春日	7月16日(水)	小倉	8月28日(木)	泉
5月19日(月)	春日公園	7月22日(火)	昇町	9月30日(火)	上白水
5月20日(火)	春日原南(※)	7月24日(木)	弥生	10月1日(水)	白水ヶ丘
5月27日(火)	平田台	7月28日(月)	宝町	10月2日(木)	下白水北
5月28日(水)	春日原	7月29日(火)	小倉東	10月7日(火)	下白水南
5月29日(木)	桜ヶ丘	7月30日(水)	ちくし台	10月14日(火)	紅葉ヶ丘
6月26日(木)	松ヶ丘	8月5日(火)	大和町	10月21日(火)	白水池
7月1日(火)	岡本	8月7日(木)	大谷(※)	10月22日(水)	天神山
7月2日(水)	日の出町	8月19日(火)	若葉台西	10月23日(木)	大土居
7月3日(木)	サン・ビオ	8月20日(水)	若葉台東	10月28日(火)	惣利
7月14日(月)	須玖北	8月26日(火)	千歳町	10月29日(水)	塚原台
7月15日(火)	須玖南	8月27日(水)	光町		

(注)日時・場所の変更は随時市報などに掲載します。

■全体トーク日程表

名称	開催日	時間	場所
全体トーク（障がい者対象）	7月6日(日)	午前10時～11時30分	福祉ぱれっと館交流スペース
全体トーク	11月9日(日)	午後2時～3時30分	ふれあい文化センター旧館大会議室

問い合わせ先 行政管理課 企画担当 ☎(584)1111 ☎(584)1145

自治会に入ろう！



自治会とは、私たち自身が隣近所の人たちと互いに連携し助け合うために運営する団体です。

地域活動の中心組織として、防犯灯やごみ出しルールづくり、自主防災など、皆さんの生活に密着した問題に、自治会会員同士が助け合って取り組んでいます。また、自治会に加入することで隣近所の人と顔見知りになり、挨拶からコミュニケーションも生まれます。

自治会の活動を知って、あなたもぜひこの輪に加わりませんか。

福祉のまちづくり

高齢者の見守りやふれあいサロンを行ったり、子ども会活動や子育てサロンなどを行ったりして、高齢者や子育て世代を支援しています。



環境美化のまちづくり

市内一斉グリーン作戦やごみ分別のマナーアップ、資源ごみの回収など、地域に住む人々が快適に暮らせるよう、生活環境の維持・改善に努めています。



公民館の管理

自治会活動の拠点として、自治会自らが、公民館の管理・運営を行います。貸室による収入は、公民館の維持補修の経費の一部に充てられています。

ふれあいのまちづくり

公民館でのサークル活動、夏祭り、スポーツ大会などを通して、住民の皆さんの交流を広げ、地域住民の絆を深めています。



このような自治会が取り組むさまざまな活動のおかげで、地域の環境や安全などが保たれています。

まだ未加入の人は、ぜひ加入しましょう。

自治会への加入を希望する人は、住んでいる地区にある公民館へ直接連絡してください。自分の地区の公民館が分からない時は、気軽に問い合わせてください。

広報活動の実施

回覧板は地域の情報やお知らせを伝える大切なものです。また、ウェブサイトや自治会だよりを通して行事などのさまざまな案内も行っています。

安全・安心のまちづくり

通学時の見守り活動は、保護者にとって心強いものです。また夜間パトロールや防犯灯の設置など、自治会は私たちの住むまちの安全と安心に大きく役立っています。また、いざという時のための自主防災組織も心強い味方です。

防犯灯とは？

暗い夜道を歩いていると不安になりませんか。そんな夜道を明るく照らしてくれる防犯灯は、自治会で維持管理されています。



問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当
☎(584)1111 ☎(584)1153

国民年金保険料の免除等申請期間が拡大されます

国保年金課 年金担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

国 民年金保険料の支払いが困難な場合、申請して認められると保険料が免除または猶予(30歳未満が対象の若年者納付猶予)される制度があります。

これまででは、さかのぼって免除などの申請ができる対象期間が、免除申請日の直前の7月分(学生納付特例の申請は4月分)まででした。

今回の法改正で、平成26年4月からは、保険料の納付期限から2年を経過していない期間(申請時点から2年1カ月前までの期間)についても免除などの申請ができるようになります(下図参照)。

申請に必要なもの

▽年金手帳

▽印鑑(本人が手続きをする場合は不要)

▽学生の人は学生証または在学証明書

▽申請する年度分の直前の1月1日時点の住所と申請時点の住所が違う場合は、申請する年度分の直前の1月1日に居住していた市区町村が発行する所得証明書(扶養、控除などが記載されているもの)

※別表の期間の失業を理由として申請する場合は、離職票または雇用保険受給資格者証などが必要です。

○過去の年度分の保険料の免除について

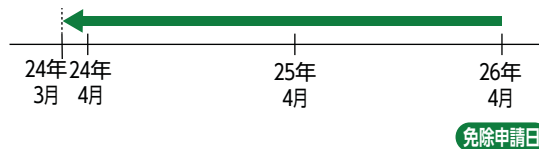
過去の年度分の免除などの申請は、提出が遅れると審査できる期間が短くなりますので、速やかに申請してください。

また、以前に却下となった場合であっても、申請できる場合があります。

詳しくは問い合わせてください。

■平成26年4月に免除申請をした場合の免除などのさかのぼり対象期間

免除申請日の2年1カ月前までさかのぼって免除されます



■免除などの申請対象期間と必要となる所得証明書

免除などの申請対象年度	必要となる所得証明書(注1)
平成23年度分 (平成24年3月～24年6月分)	平成23年度所得証明書 (平成22年中所得)
平成24年度分 (平成24年7月～25年6月分)	平成24年度所得証明書 (平成23年中所得)
平成25年度分 (平成25年7月～26年6月分)	平成25年度所得証明書 (平成24年中所得)

■失業の証明書類を使って申請ができる期間

失業した日(注2)	失業の証明書類を使った申請対象期間
平成22年(1月～12月)	平成24年3月～平成24年6月分
平成23年(同上)	平成24年3月～平成25年6月分
平成24年(同上)	失業月の前月～平成26年6月分

(注1)所得証明書は、本人・配偶者・世帯主分が必要になります(学生納付特例の場合は本人分のみ)。

(注2)失業した日は離職日の翌日です。

※免除などの申請日からさかのぼって2年1カ月を越える分については、対象となりませんのでご注意ください。

申請・問い合わせ先

▽南福岡年金事務所

☎(552)6128

☎(541)7649

▽国保年金課年金担当

☎(584)1111

☎(584)1141

PM2.5・光化学オキシダントに関する情報提供

環境課 生活環境担当 ☎(584)1111 ☎(584)1147

登録しましょう 「総合情報メール」

春日市総合情報メールとは、防犯・緊急をはじめ、文化、子育て、健康、福祉など春日市のさまざまな情報をメールでお知らせするサービスです。

登録方法は下の二次元コードを読み取るか、✉ksg-c@ansin-anzen.jpに空メールを送信し、返信メールに記載のURLをクリックして、表示される画面の指示に従って必要事項を入力してください。

問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当

☎(584)1111

☎(584)1153



市は、PM2.5(微小粒子状物質)や光化学オキシダントの大気中濃度が高くなると予測される場合、春日市総合情報メール登録者全員に、緊急情報を通知します。春日市総合情報メールに登録し、早めの対応を心掛けましょう。

大気汚染物質(PM2.5、光化学オキシダントなど)濃度が高い場合の対応

- ▽不要不急の外出を控える
- ▽屋外での長時間の運動は避ける
- ▽換気や窓の開閉は必要最小限にする
- ▽洗濯物は室内に干す
- ▽呼吸器や循環器に持病がある人、子どもや高齢者はより慎重な行動をとる

なお、PM2.5(微小粒子状物質)や

光化学オキシダントなどの大気汚染物質の測定結果については、福岡県のウェブサイト(福岡県の大気環境状況)で確認することができます。

パソコン用アドレス

☎ <http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/taiki-new/jiho/OyWbjh001.htm>

携帯電話用アドレス

☎ <http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/taiki-new/Mjiho/OyWbjhMMenu.htm>

春日市男女共同参画審議会委員募集

人権政策課 人権男女共同参画担当 ☎(584)1201 ☎(584)1181

男

女共同参画社会の実現に向けて、男女共同参画施策の推進に関することや男女共同参画社会の形成に関することを調査・審議する「春日市男女共同参画審議会」の委員を募集します。

対象 4月1日現在、20歳以上の市民(市の他の附属機関などの委員になっている人は除く)

任期 6月1日～平成27年4月30日(11ヵ月)

会議開催回数 年4回程度

報酬 会議出席1回当たり6500円(別途、費用弁償として1000円を支給)

募集人員 1人

応募方法 4月21日(月)～30日(水)(消印有効)に、申込書と小論文「家庭・地域・職場で私を取り組んでいる男女共同参画」(800字程度)を提出する(郵送可)

※申込書は、人権政策課人権男女共同参画担当(男女共同参画センター)に置いてあります。また、市ウェブサイトからも入手できます。

応募先 人権政策課人権男女共同参画担当

(〒816-0806 光町1-73)



春日市市民活動活性化事業補助金制度の申請受け付けを開始します

地域づくり課 地域づくり担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

市 民公益活動とは、複数の市民が自主的かつ自発的に行うもので、公益の増進に寄与する活動です。身近なまちづくり活動を支援するために、市民公益活動の事業経費の一部を補助します。

対象団体 次の全ての条件を満たす団体

▽市内に活動拠点がある

▽1年以上活動実績がある

▽団体構成員が5人以上(うち半数以上が市内に居住または通勤・通学している)

▽活動が団体構成員以外にも開かれている

対象となる事業 地域福祉、健康増進、体力増進、子育て、防犯、防災、生涯学習、文化振興、消費者啓発、国際交流、男女共同参画、自治会支援、その他地域社会に貢献する内容(環境の保全および美化を除く)に関する事業

※年度内に他の団体などから補助金などの財政的な支援を受ける事業は対象となりません。また、過去に「春日市市民公益活動事業補助金」を受けた事業と同一内容の事業も対象外です。

補助金額(上限額20万円)

▽補助金交付対象経費の合計額が5万円以下の場合 全額



△平成23年度助成事業(クローバーストレッチ事業)

▽補助金交付対象経費の合計額が5万円を超える場合 5万円+5万円を超える額の2分の1

※補助の対象とならない経費もあります。詳しくは、問い合わせてください。

申請期間 12月26日(金)まで随時

※必要書類は、地域づくり課で配布または市ウェブサイトからも入手できます。

申請先 地域づくり課地域づくり担当(市役所4階)

「やよい」に乗って出掛けましょう

～奴国の丘歴史資料館・白水大池公園～

●奴国の丘歴史資料館

奴国の丘歴史資料館前の通路



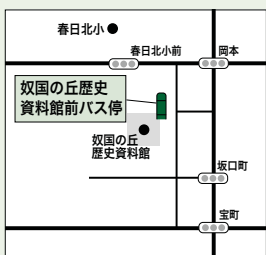
に点在している「ユリノキ(モクレン科ユリノキ属の落葉高木)」が、4月下旬から見頃を迎えます。

また、国指定史跡須玖岡本遺跡を含む奴国の丘歴史公園には、遺跡を覆う2つのドームがあり、発掘された当時のままの状態を一般公開しています。

そんな遺跡を巡って、古代へのロマンに思いをはせてみませんか。

最寄りのバス停(桜ヶ丘線)

▽奴国の丘歴史資料館前バス停



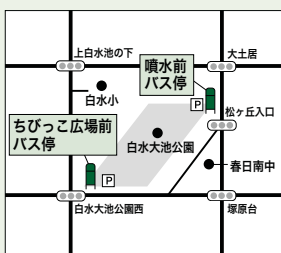
●白水大池公園

白水大池公園内の園路に点在しているツツジが、間もなく見頃を迎えます。

水と緑に囲まれた風景の中を、ゆっくりと散策しませんか。

最寄りのバス停(上白水線)

▽正面入口側
白水大池公園噴水前バス停
▽ちびっこ広場側
白水大池公園ちびっこ広場前バス停



問い合わせ先 都市計画課
☎(584)1111
☎(584)1143

問い合わせ先 文化財課
☎(501)1144
☎(573)1077



平成26年度職員出前講座「あすか市民塾」

地域づくり課 地域づくり担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

職員出前講座「あすか市民塾」

「あすか市民塾」は、市が準備した講座メニューから、皆さんの希望に応じて、市政の説明や専門的な話、情報などを市職員が講師となってお届けする制度です。

講師料は無料です。

対象 市内に居住、勤務する人で構成される10人以上の市民グループ

日時 月～日曜日
午前10時～午後9時のうち90分以内

※土・日曜日、祝日を問いませんが、業務の都合などにより、希望日時に派遣できない場合があります。

場所 市内

※会場の手配や準備については、全て主催者側が行ってください。

開設講座 下表のとおり

申込方法 希望日の1週間前

(◎については1カ月前)

までに、地域づくり課(市役所4階)にある専用の申込書を提出する

※申込書はウェブサイトからも入手できます。

申込・問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当

講座一覧

行財政・計画	これからの春日(総合計画の概要)	街の整備	都市計画道路の役割
	春日市の行政改革		下水道あなたとまちをむすぶみち
	市民意識調査から見えること		春日市の水事情
	地方自治のしくみ	選挙・議会	市議会のしくみ(議会棟において)
	「協働」による市政運営(出前トーク・かすが市民懇話会)		選挙制度のあらまし
	春日の家計を知ろう!	安全な暮らし	悪徳商法の被害にあわないために
教育・学校	条例について		高齢者の消費者トラブル回避術
	コミュニティスクールとは?		分かれば防げる!防犯講座
	特別支援教育とは		戸籍のしくみ
	春日市における学校教育の現状		身近な税のおはなし
環境・ごみ	春日市の不登校対策		防災について
	地球温暖化の話		製品の安全な利用のために
	犬の適正飼養		学ぼう、交通安全
	地域ねご活動		防ごう、高齢者事故
	ごみ減量大作戦!!	市民活動・人権・男女共同参画	やさしい広報紙づくり
健康・福祉・子育て・スポーツ	ダンボールコンポストを使った生ごみ減量方法		よくわかる情報公開講座
	ごみ処理場(南部工場・リサイクルプラザ)を見学しよう		これからの地域コミュニティ
	障がい者支援について		男女共同参画まちづくり
	成年後見制度について		～男(ひと)と女(ひと) 誰もが主役～
	知るところ!高齢者が使える福祉サービス		身近な人権問題
	どう使う?介護保険		暮らしの中の人権
	知るところ!高齢者のための施設	文化・生涯学習	春日市の文化振興事業
	なるほど!介護保険		私たちの住む地区(須玖、小倉、下白水、上白水、春日)の文化財
	生活保護制度について		発掘調査が語る春日市の歴史
	生活習慣病の予防(◎)		日拝塚古墳が語る春日市の古墳時代
	乳幼児期の健康(◎)		大宰府を守る水城～市内に残る水城跡
	健康的な正しい食生活について(◎)		ウトグチ瓦窯跡が語る幻の古代寺院
	春日市地域しあわせプラン		春日に奴国の王都があった～発掘調査でわかった弥生時代のムラ～
	保育所の子育てについて		地名が語る春日市の歴史と文化
	保育所の食育について		焼き物が語る春日市の歴史(体験・土器作り)
	保育所の遊びについて		体験講座～原始・古代のモノづくり(土器と陶器、瓦、勾玉)
	タッチケアと愛着形成について		かつて春日に奴国の王様が居た～発掘調査で何がわかったか～(体験・青銅器・ガラス玉作り)
	春日市の子育て支援制度・サービスについて		石造物が語る春日の歴史
	児童虐待をなくすために		春日市の民俗と祭り
	親子のふれあい遊び		赤ちゃん絵本とわらべうた
	ニュースポーツの出前講座		子どもの本の楽しみ方
街の整備	春日市の都市計画		図書館バックヤードツアー
	白水大池公園いまむかし		
	連続立体交差事業及び春日原駅周辺整備事業について		

(仮称)総合スポーツセンター体育館新築工事の工期遅延について

行政管理課 新市民スポーツセンター建設準備担当 ☎(584)1111 ☎(584)1145



△完成予想図

昨 年9月に工事契約を締結し、現在地下の工事を行っています。水の発生などにより一部工法の変更を行いました。

このため、工事の完成が当初の平成27年9月から3カ月延び、12月になる見込みです。

現在の建設業の人手不足、機械不足などにより厳しい状況ですが、できる限り早期完了を目指します。

詳しいスケジュールは12月頃にお知らせします。

ご迷惑をお掛けします。ご理解とご協力をお願いします。

平成26年度分福祉タクシー利用券の交付を開始しました

福祉支援課 障がい担当 ☎(584)1111 ☎(584)3090

市

は、在宅の障がい者で一定の要件を満たす人に、「福祉タクシー利用券」を交付し、初乗運賃相当額を助成しています。

今年度分の初乗運賃相当額が確定(小型570円、中型590円)しましたので、4月から福祉タクシー利用券の交付を開始します。希望者は申請してください。

対象 次のいずれかに該当する人(施設などの入所者を除く)

▽身体障害者手帳の所持者で次に該当する人

▽視覚障害1・2級

▽下肢・体幹・移動機能障害を含む1・2級

▽心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・免疫・肝臓機能障害1級

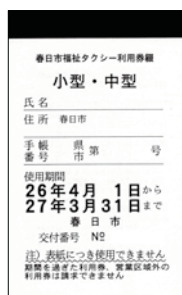
▽療育手帳Aの所持者

▽精神障害者保健福祉手帳1級の所持者

交付枚数 48枚

申請方法 該当する手帳を持参して申請する

申請先 福祉支援課障がい担当(市役所1階)



緑のカーテン用のゴーヤの種などを無料配布します

市は、省エネと緑化推進のために、平成20年度から緑のカーテン事業を実施しています。

この取り組みを推進するため、緑のカーテンを実施する市民や事業者を対象に、昨年採取した種を無料で配布します。市内を緑でいっぱいにし、楽しみながら省エネに取り組みませんか。

対象 市民、市内事業者

配布物 ゴーヤの種など

配布場所 環境課環境計画担当(市役所3階)

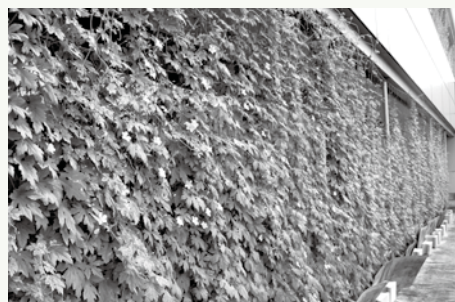
配布期間 4月16日(水)~25日(金)(土・日曜日、祝日を除く)

午前8時30分~午後5時

※1人1袋までです(100袋先着順)。

問い合わせ先 環境課環境計画担当

☎(584)1111 ☎(584)1147



△緑のカーテン(本庁舎)

陸上自衛隊福岡駐屯地「曹友会」

社会福祉協議会に寄付金を寄付

3月19日、陸上自衛隊福岡駐屯地「曹友会」が、春日市社会福祉協議会に寄付金を寄付しました。寄付は今回で13回目を数えます。

同会は、地域社会へ積極的に関わり貢献することを目的に活動しており、隊員の交流のために開催しているボウリングやゴルフ、釣りなどのチャリティーイベントの際に、募金箱を設け寄付金を募っています。また、活動の一環として集めているペットボトルのキャップについても、今回、社会福祉協議会を通じ、発展途上国の子どもたちにワクチンを接種する費用に役立てられることになりました。

寄付に当たって、「春日市は自衛隊との関わりが深いところ。市のために少しでも活用してもらえると嬉しいです」と曹友会の辻岡利之会長が話すと、受け取った金堂正芳会長は、「毎年ありがとうございます。福祉のために大切にに使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。



△井上市長の立ち会いのもと、金堂会長(左)に寄付金を手渡す辻岡会長(右)

小池美香さん（桜ヶ丘）

JICAボランティアとしてエクアドルへ

JICAボランティアとして3月27日にエクアドルに赴任した小池美香さんが、事前報告のため、3月20日に市役所を訪れました。小池さんは、学生時代、美術を専攻し、鋳金技術を中心に学びました。

現地では首都にあるキト文化センターに配属され、青少年を対象に工作・図画などの美術指導やワークショップ・人形劇を企画から行うなど、子どもたちの情操教育に携わります。

「きっと子どもたちに夢を与えてくれると期待しています」との市長の言葉に、小池さんは「美術・音楽はあるだけで生活を豊かにしてくれるものです。現地の子どもたちに美術を通して、自国をもっと好きになってもらいたい。自分もたくさんのことを吸収するチャンスだと思うので、失敗しても楽しもうと思っています」と意気込みを語りました。



△エクアドルで文化・芸術活動を行う小池さん

春日西・白水小学校の児童

宮城県南三陸町の児童たちと絵手紙交流

東日本大震災で被災した宮城県南三陸町立名足小学校と春日西小の絵手紙クラブ・白水小の3年生とイラスト絵画クラブの児童が絵手紙交流を行いました。

南三陸町の北東沿岸部は、住居や漁船などに大きな被害を受け、保護者や祖父母を亡くした児童もいます。児童は高台に避難し全員無事でしたが、津波は校舎の2階まで達しました。現在子どもたちは、昨年11月に復旧工事が完了した校舎で、学校生活を送っています。

春日市の子どもたちからの絵手紙を受け取り、「手紙をもらってうれしい」、「ありがとうと伝えたい」と話してくれました。震災から3年経っても、依然復興が進んでいませんが、全国からの支援と応援が子どもたちの大きな力となり、心の栄養になっているとのこと。今回の交流を企画し、絵手紙の指導をしてきた絵手紙ボランティア「ひなたぼっこ」代表の西村瑞枝さんは、「震災で大切なものをなくした子どもたちに宝物を残せたことが嬉しい。これを機に今後も両小学校の児童・先生たちの交流が続いていけばと願っています」と語りました。



△絵手紙の返事を書く名足小学校の児童たち

情報ひろば

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

茶摘み体験inうきは市 参加者募集

福岡都市圏で使用する水道水の3分の1は、筑後川からの恵みです。福岡都市圏広域行政事業組合は、流域連携基金交流事業の一環として、筑後川の水源地域・流域であるうきは市で「茶摘み体験inうきは市」を実施します。

うきは市は、平成24年7月の九州北部豪雨災害の痕跡がいまだに残っており、復興に向けた取り組みが行われています。

茶摘み体験や調音の滝散策を通



して、環境保全や水の大切さを肌で感じてみませんか。

対象 福岡都市圏在住の人(小学生の場合は保護者同伴)

日時 5月24日(土)

午前8時～午後5時

集合解散場所 福岡市役所(福岡市中央区天神1-8-1)

目的 うきは市妹川地区他

事業内容

▽長野水神社見学

▽茶摘み・手もみ体験

▽調音の滝散策(森林セラピーガイド案内)

参加費 1人1000円

定員 40人(応募者多数の場合抽選)

持ってくるもの 動きやすく汚れてもよい服、雨天の場合は雨具

申込方法 5月7日(木)までに、ハガキ、ファックス、メールのいずれかで事業名(茶摘み体験inうきは市参加希望)、応募者全員の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号(緊急連絡先)を明記して送る

申込・問い合わせ先 同事業組合

(〒810-8620 福岡市中

央区天神1-8-1 福岡

市役所内)

☎(733)50004

☎(733)50005

✉fvgv9840@mb.infoweb.

ne.jp

六月博多座大歌舞伎 市民半額観劇会

博多座の6月歌舞伎公演が半額で観劇できます。

日時

▽6月2日(月) 午前11時～、午後4時～

▽6月3日(火) 午前11時～、午後4時～

▽6月7日(土) 午後4時～

▽6月21日(土) 午前11時～

場所 博多座(福岡市博多区下川端町2-1)

チケット料金 A席 9000円

(通常1万8000円)

※取り扱い手数料として、1枚の場合は400円(2枚の場合は700円)と振替手数料が掛かります。

定員 各回1000人(応募者多数の場合抽選)

※当選通知の発送(4月25日(金)頃発送)をもって当選の発表をします。

申込方法 4月22日(火)(当日消印有効)までに、ハガキに希望公演日時(1通1公演のみ)、参加人数(2人まで)、

申込・問い合わせ先

望公演日時(1通1公演のみ)、参加人数(2人まで)、

申込・問い合わせ先

望公演日時(1通1公演のみ)、参加人数(2人まで)、

申込・問い合わせ先

望公演日時(1通1公演のみ)、参加人数(2人まで)、

申込・問い合わせ先

望公演日時(1通1公演のみ)、参加人数(2人まで)、

申込・問い合わせ先



スポーツ

体験してみませんか わんぱくバレーボール大会

春日市スポーツ少年団は、バレーボールの楽しさを体験してもらうため、バレーボール大会を開きます。参加は無料です。たくさんの参加を待っています。

対象 小学3～5年生くらい

日時 5月11日(日)

午後1時～3時

場所(担当チーム)

▽男子 天神山小学校体育館(ウイング春日)、大谷小学校体育館(大谷ジュニア)

▽女子 春日東小学校体育館(春日フレンズ)、白水小学校体育館(天神山ジュニア)

※動きやすい服装で上靴、タオル、水筒を持参してください。

申込方法 5月10日(土)までに、電話かファックスで住所、氏名、通学校名・学年、性別、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 春日市ス

ポーツ少年団ジュニアバレーボール実行委員会

中垣

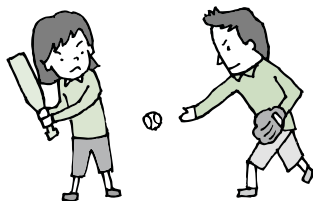
☎(591)9340(☎兼用)

☎(591)9340(☎兼用)

☎(591)9340(☎兼用)

☎(591)9340(☎兼用)

☎(591)9340(☎兼用)



ポーツ少年団ジュニアバレーボール実行委員会
中垣

☎(591)9340(☎兼用)

気軽に参加しませんか わんぱくソフトボール大会

市内の小学生を対象に、ソフトボール大会とソフトバンクアカデミーによる野球教室を開きます。出会い・ふれあい・体験・感動を経験しませんか。参加は無料です。

対象 市内の小学5年生以下

日時 5月18日(日)

午前9時～午後3時

場所 春日運動広場(平田台5-1)

申込方法 4月15日(火)～30日(水)に、電話かファックスで子ども名前、通学校名・学年、連絡先を伝える

申込・問い合わせ先 春日市ス

ポーツ少年団 春日市小

生ソフトボール連盟

☎(591)9340(☎兼用)

☎(591)9340(☎兼用)

☎(591)9340(☎兼用)

☎(591)9340(☎兼用)

☎(591)9340(☎兼用)

☎(591)9340(☎兼用)

☎(591)9340(☎兼用)

☎(591)9340(☎兼用)

☎(591)9340(☎兼用)

☎(591)9340(☎兼用)

☎(591)9340(☎兼用)



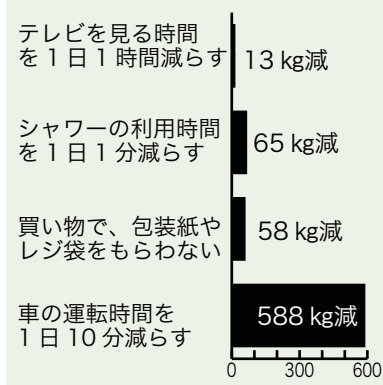
春のエコ行動

気候も暖かく、草花も咲き、散歩するのは良い季節です。普段は車で移動している人も、散歩がてら徒歩や自転車で移動してみませんか。

○車の利用を少し減らす

普段行っているこまめな省エネや環境に良い行動も大事ですが、車の利用を少し控える(1日10分車に乗る時間を減らす)だけで省エネ、温暖化の防止に大きく貢献できます。

■1世帯1年間当たりの平均的なCO₂削減量



○車利用と健康

車で通勤している人の肥満割合は、車以外で通勤している人より5割程度高い傾向にあるというデータがあります。車1時間の移動をバスや電車に変えるだけで、ジョギング約2km(約16分間)に相当するなど、少し歩くように心掛けるだけで、肥満や糖尿病の予防効果があります。

また、小さい子どもがいると車での移動になりがちですが、散歩をしながら季節のものを見つける楽しさを伝えたり、電車やバスに乗って公共のルールやマナーを教えたりしてはいかがでしょうか。

(参考:日本モビリティ・マネジメント会議関連資料、個人の通勤交通行動が健康状態に与える影響に関する研究(2006))

問い合わせ先 環境課
☎(584)1111 ☎(584)1147



子どもの日 温水プール無料開放

毎年恒例のプールの無料開放を今年も行います。ぜひ遊びに来てください。

対象 3歳～中学生

※小学2年生以下は、18歳以上の保護者同伴で利用してください。

日時 5月5日(月)

午前9時～午後9時30分
(入館は午後9時まで)

場所 春日市温水プール(大谷6-28)

問い合わせ先 同プール

☎(915)3500

☎(915)1005

健康

75歳以上の美脳トレーニングセミナー 参加者募集

認知症を予防するため、実技を中心に脳の活性化を行う楽しい教室です。

若々しい美脳を目指して、気軽に参加してみませんか。

参加は無料です。

対象 市内に居住する75歳以上で、原則として全日程に参加できる人

日時 5月12日～6月2日の毎週月曜日(計4回)

午後1時30分～3時30分

いきいきプラザ(昇町1-120)

内容 認知症についての講義、脳の若返りのための運動、脳のトレーニングなど

講師 三根小珠恵さん(介護福祉士)

定員 40人(申込先着順)

申込方法 4月15日(火)以降に、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課介護予防担当

☎(501)1134

☎(501)0051

気軽に相談してください 栄養相談

生活習慣病が気になる人、子どもの食事が気になる人など、生活活に関する悩みについて、管理栄養士が無料で相談に応じます。

前日までに予約が必要です。詳しくは問い合わせください。

日時 4月23日(火)、5月14日(水)

午後1時30分～4時30分のうち1時間程度

場所 いきいきプラザ3階会議室(昇町1-120)

予約・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134

☎(501)0051

気軽に相談してください こころの健康相談

筑紫保健福祉環境事務所は、心の健康についての相談を受け付けています。

費用は無料で専門の医師が相談に応じます(要予約)。本人以外で家族からの相談もできます。

○精神保健福祉相談

日時 毎週水曜日

午後1時～3時

内容 心の悩みや不眠、気になる言動、精神科治療を中断している、などの相談

○アルコール相談(精神保健福祉相談と同時開催)

相談と同時開催

日時 毎月第2、第4水曜日

午後1時～3時

内容 お酒をやめたい、やめさせたい、などの相談

○思春期相談

日時 毎月第4金曜日

午後1時～3時

内容 学校を長く休んでいる、家に引きこもっているなど、思春期に関する悩みや不安についての相談

場所 筑紫保健福祉環境事務所(大野城市白木原3-5-1)

予約・問い合わせ先 同事務所精神保健係

☎(513)5585

☎(513)5598



子育て

参加者募集 パパママ教室

夫婦でこれからの出産や育児について考えてみませんか。

対象 妊娠経過が順調で、出産予定日が7・8月の妊婦とその夫

日時 5月17日(出)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容

▽助産師による話「お産の仕組みとリラクゼーション」

▽育児実技(もく浴実習など)

参加費 1組400円

定員 16組(申込多数の場合抽選)

持ってくるもの 母子健康手帳

申込方法 4月30日(水)(必着までに、往復ハガキに住所、氏名(夫婦)、年齢、電話番号、出産予定日を書いて送る

※返信用ハガキには住所、氏名を書き、裏面は白紙で送ってください。

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当(パパママ教室申込受付)係(〒816-0851 昇町1-120)いきいきプラザ内

☎(501)1134

離乳食教室 参加者募集

赤ちゃんの食事量や内容で悩んでいる人のための、離乳食の作り方や進め方の教室(離乳食中期以降の話が中心)です。

対象 託児(1人300円、先着15人もあります)。

日時 5月21日(水)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 200円(実習材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、エプロン、三角巾、手拭きタオル、託児に必要な道具(名前を書いておく)

申込方法 4月15日(火)～5月9日(金)に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、子どもの生年月日、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134
☎(501)0051



ファミサポがすが まかせて会員・どっちも会員募集

ファミサポサポートセンターですが(ファミサポがすが)は、子育てのお手伝いをしたい人が子育ての手助けをしてほしい人を支援する会員同士の相互援助活動組織です。

「まかせて・どっちも会員」になるための講習会を行います。

今回は、今回の講習会で未受講分を受ければ会員登録できます。受講は無料で、託児(2歳以上、先着順、定員10人、無料)もあります。

日時・内容

▽5月9日(金) 午前10時～正午

ファミサポサポートセンターの仕組みと活動子どもの遊び(講師/ファミサポサポートセンターがすがアドバイザー)

▽5月13日(火) 午前10時～正午

子どものからだで健康(医師の立場から)(講師/横山 隆さん(横山小児科医師))

▽5月19日(月) 午前9時30分～午後0時30分

子どもの事故と安全について(救命講習)(講師/春日・大野城 那珂川消防署警防課救急隊員)

※動きやすい服装で参加してください。

▽5月20日(火) 午前10時～正午

気持ちのよいコミュニケーション

シヨンのために(講師/渋田登美子さん(筑紫女学園大学人間科学部准教授))

▽5月21日(水) 午前10時～正午

地域の子育てと子どもの遊び、会員登録(講師/子育て支援課、保育士)

場所 すくすくプラザわんぱくルーム(須玖南2-120)

申込方法 4月15日(火)～5月2日(金)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

※詳しいチラシは、市役所ロビー、ふれあい文化センター、いきいきプラザ、すくすくプラザに置いてあります。

申込・問い合わせ先 ファミサポサポートセンターがすが事務局

☎(584)7700(直通)
☎(584)7739

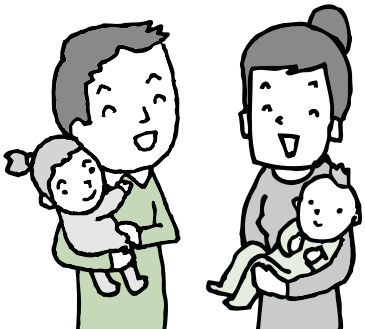
✉ famisapo@city.kasuga.tukuoka.jp

はじめまして、あかちゃん参加者募集

子育て支援センターは、お出掛けデビューや、友達づくりを応援しています。

月齢が近い親子同士で、さまざまな交流を楽しみませんか。

対象 平成25年11月～26年2月生まれの子どものその保護者(2日間とも参加できる人)



日時 5月7日(水)・14日(水)

場所 午前10時30分～11時30分
すくすくプラザ(須玖南2-120)

内容 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士・保健師による相談(希望者のみ)

※きょうだい児の託児、参加はできません。

定員 12組(申込先着順)

申込方法 4月16日(水)～30日(水)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで居住地、子どもの名前、生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援課子育て支援担当

☎(584)1010
☎(584)7739

✉ kosodate@city.kasuga.tukuoka.jp

福祉

平成26年度厚生労働省慰霊巡拝参加者募集

先の大戦における戦没者の遺族を対象に、慰霊巡拝参加者を募集します。

対象 巡拝地域における戦没者の配偶者(再婚した人を除く)、父、母、子、兄弟姉妹で、実施時期において原則80歳以下の人

※応募人数が募集人数を下回った場合、自費参加を了承する人に限り、弾力的運用(戦没者の孫、参加する子・兄弟姉妹の配偶者、甥、姪の参加)を認めています。

○硫黄島(第1次)

実施予定時期 6月10日(火)～11日(水)(2日間)

定員 100人

○アムール州

実施予定時期 8月24日(日)～9月2日(火)(10日間)

定員 15人

○ハバロフスク地方

実施予定時期 8月31日(日)～9月9日(火)(10日間)

定員 15人

○中国東北地方

実施予定時期 9月2日(火)～9日(火)(8日間)

定員 10人

※予定時期、期間、定員について

は、今後変更することがあります。

申込方法 4月21日(月)までに、電話で申し込む

※後日書類の提出をお願いします。

申込・問い合わせ先 市福祉計画課地域福祉担当

☎(584)11111

F(584)11142

手話を学ぼう手話で話そう手話奉仕員養成講習会

聴覚障がい者の大切なコミュニケーション手段である「手話」を学びませんか。

対象 市内に居住または通勤・通学する人で、受講後、ボランティア活動に参加できる人(講座内容が変わったため、以前受講した人も受講可)

日程 5月13日～2月24日の計46回(7月末までは毎週火・金曜日、8月以降は毎週火曜日)

時間 午後7時～9時

場所 いきいきプラザ視聴覚室(昇町1-120)

受講料 3,000円(テキスト代・税抜き)

定員 40人(申込多数の場合抽選)

申込方法 4月30日(火)(必着)までに、往復ハガキに郵便番号、住所(市外居住者は勤務先・学校名も)、氏名(ふりがな)、年齢、電話・ファックス

番号、受講動機を書いて送る

※受講の可否は、5月7日(水)までに通知します。

※参加申し込みが10人に満たない場合は事業を実施しません。

申込・問い合わせ先 福祉支援課障がい担当

☎(584)11111

F(584)3090

講演講座

参加者募集

読書に関する講演会・講座

○読書ボランティア講座(春)

読み聞かせを始めてみたい人、学んでみたい人のための講座です。

地域の公民館や小学校で、子どもたちに読み聞かせをしてみませんか。

対象

▽一般コース 読み聞かせの経験が3年以下で、読み聞かせの基本について学びたい人

▽学校コース 読み聞かせの経験が3年以下で、学校で読み聞かせの活動をする予定の人または現在活動している人

日時 5月15日(木)、22日(木)、6月5日(木)、12日(木)の4日間

午前10時～正午

場所

ふれあい文化センター旧館学習室(大谷6-24)他

定員 各コース15人

託児 あり(先着順)

申込期限 4月30日(水)

○読書講演会

日時 5月15日(木)

午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター旧館2階大会議室(大谷6-24)

演題 子ども 絵本 大人 絵本が育む豊かな心

※内容は読書ボランティア講座初回と共通です。

講師 前園敦子さん(子どものための専門店エルマー代表)

定員 100人

託児 あり(先着順)

申込期限 5月11日(日)

参加費 無料

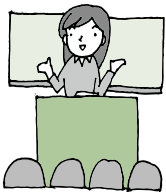
申込方法 各期限までに、申込用紙を市民図書館の児童力ウンターに提出する

※各申込用紙は市民図書館、児童センターなどで配布しています。電話での申し込みもできます。

申込・問い合わせ先 春日市民図書館

☎(584)4646

F(584)3900



空き巣に注意

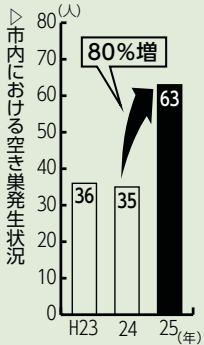
市内における空き巣被害が増加しています。空き巣とは、留守中の家屋に侵入し、金品を窃取する犯罪で、県内で被害に遭った約4割の家では無施錠の玄関や窓から侵入されています。被害防止のために次のことを心掛けてください。

▽ゴミ捨てなど、わずかな時間の外出であっても必ず玄関や窓の鍵をかける

▽家の周りの木々を小まめに剪定するなど、見通しを確保する

▽玄関や窓は補助錠を取り付け、二重に施錠する

▽センサーライトやテレビモニター付きインターホンなどの防犯機器を利用する



安全安心課防犯安全担当

☎(584)11111

F(584)11143

春日署安全安心まちづくり推進室
☎(580)0110(F兼用)

政治学級受講生募集 春日をみつめよう学級

市の行政などについて詳しく学習しませんか。

対象 市内に居住する20歳以上で、6回以上受講が可能な人

日時 5月〜平成27年2月の毎月第3金曜日

場所 午前10時〜正午
ふれあい文化センター旧館
学習室3（大谷6-24）

参加費 無料（実費などの負担あり）

定員 40人（申込多数の場合は抽選）

申込方法 5月2日（金）（必着）までに、往復ハガキに「政治学級応募」と明記し、郵便番号、住所、氏名、年齢（4月1日現在）、性別、電話・ファックス番号を書いて送る

申込・問い合わせ先 春日市選挙管理委員会（〒816-8501 原町3-1-15）

☎（584）11111
F（584）1141

乳がん体験を通して・・・ 山田邦子講演会

健康番組の出演がきっかけで乳がんが見つかり、手術をした山田邦子さんに、その体験を通して、がんの早期発見や検診の大切さを語ってもらいます。健康について

一緒に考えてみませんか。

日時 5月17日（土）

午後2時〜4時（開場／午後1時30分）

場所 ふれあい文化センター新館スプリングホール（大谷6-24）

料金 前売2000円、当日2500円（全席自由）

※入場券の購入方法など、詳細については問い合わせてください。

託児 無料（5月14日（水）午後4時までに☎090（5721）1296に電話で申し込む）

問い合わせ先 国際ソロプチミスト福岡ーやよい 金澤

☎（572）5913
F（572）5921

相談

「憲法週間」 無料法律相談

福岡県弁護士会は、5月1日から7日までの「憲法週間」を記念し、無料法律相談会を開催します。

日時 5月12日（月）〜16日（金）

場所 午前10時〜午後3時30分
福岡県弁護士会天神弁護士センター（福岡市中央区渡辺通5-14-12 南天神ビル2階）

定員 100人程度（申込先着順）

申込方法 4月28日（月）午前9時以

降に電話で予約する

申込・問い合わせ先 天神弁護士センター

☎（741）3208

募集

第2回歴史散歩 参加者募集

市内の小水城（大土居・天神山）や推定小水城（小倉、春日）、大野城市上大利小水城などを徒歩で探訪します。家族と一緒に歴史探索に出掛けてみませんか。

日時 5月17日（土）

午前9時30分〜午後4時

集合場所 白水小学校（白水ヶ丘1-100）

定員 50人（申込先着順）

申込方法 4月17日（水）〜5月16日（金）に、電話、ファックス、直接奴国の丘歴史資料館窓口で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同資料館

☎（501）1144
F（573）1077

第33回春日市少年の船 団員募集

4泊5日の沖縄研修を通して、団体生活を楽しく学ぶ少年の船の団員を募集します。

対象 小学4年生〜中学3年生
期日 8月19日（火）〜23日（土）（4泊）

5日）

※事前に2回、事後に1回の研修があります。

内容 海洋研修、平和学習、文化体験学習など

参加費

▽小学生 4万9000円

▽中学生 5万1000円

※この他に、団服・団帽、報告書費用（5000円）が必要です。

なお、母子家庭、心身障がい児、生活保護世帯などには、参加費の一部を助成する制度があります（所得制限あり）。

定員 小学生55人、中学生5人（応募多数の場合は抽選）

応募方法 5月30日（金）（必着）までに、学校または事務局にある申込用紙を郵送するか直接事務局に持参する

※4月30日（木）までに応募した人全員に、帽子（少年の船用）をプレゼントします。

申込・問い合わせ先 春日市少年の船実行委員会事務局 五島

☎（584）2190（F兼用）
ふれあい文化センター内

※詳しくは、少年の船のウェブサイトを（www.kasuga-soj.com）を見てください。

春日市商工会 会員募集

春日市で事業を行っている人や春日市に居住している商工業者の

皆さん、春日市商工会に加入しませんか。加入すると次のような利点があります。

まずは気軽に問い合わせてください。

利点

▽経営相談

▽税務相談（税務申告・節税・記帳）

▽融資相談（低金利での融資・各種融資制度の紹介）

▽保険事業（貯蓄・福祉・退職金労災など）

▽講演会・講習会開催

▽会員・家族・従業員の健康診断やレクリエーションの実施

▽青年部・女性部・各部会への加入（ビジネスパートナー・友人をつくるチャンス）

▽経営革新支援（支援実績は日本一）

会費 1ヵ月1000円（4月・10月に6000円自動振替）

申込・問い合わせ先 同商工会事務局 城後（伯玄町2-24）

☎（581）1407

✉ info@kasuga21.com

<http://www.kasuga21.com>



△春日市商工会マスコットキャラクター ぐり坊

第17回 つくし路100km徒歩の旅

1日20km、5日で100km完歩
に挑戦しませんか。

参加者募集

対象 小学4～6年生

期日 8月8日(金)～12日(火)(4泊5日)

コース 春日市→那珂川町→筑紫野市→大野城市→太宰府市

参加費 2万5000円(食事代も含む)

定員 120人(申込先着順)

申込開始 5月11日(日)午前10時

○中高生スタッフ研修生募集

対象 中学生・高校生で100km徒歩の旅の経験者

参加費 1万5000円

定員 若干名

※申し込みは定員になり次第締め切ります。また、簡単な面談をします。

なお、参加決定者には研修会があります。

申込方法 電話で住所、氏名、年齢、学校名、学年、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 社団法人つくし青年会議所事務局内「つくし路100km徒歩の旅」

☎(924)8338(受付/午前10時～午後4時 5月11日以外

は平日のみ)

☎080(6444)6242(5月11日のみ)

健康サークルネットワーク Gモダンダンスサークル

体と頭を使うダンスは、健康と若さを保つのに適しています。音楽のリズムに乗り自然に動けるように、ステップの一步から、ダンス教師の資格を持つ教師が親切に指導します。

日時 毎週土曜日

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

会費 月額4000円

問い合わせ先 合原(ごまはら)☎(592)6609(F兼用)

子育てネットワーク春日第12期 学び合い塾

地域や年齢を超えた人との出会いは、子どもを大きく成長させます。専門家と一緒に自然体験活動を通じて、五感や創造性を培いましょう。

対象 小学4年生～中学3年生

日時 6月8日(日)～平成27年1月25日(日)

※説明会を初日の6月8日(日)午前9時～午後0時30分に行います。

場所 市内

参加費 1万8000円(活動費実費、バス・キャンプ費用)

定員 30人(申込多数の場合抽選)

内容 キャンプ、干潟体験、秘密基地作りなどの自然体験活動(全6回)

申込方法 5月9日(金)までに、ファックスかEメールで住所、氏名、電話番号、学校名、学年を伝える

申込・問い合わせ先 NPO法人子育てネットワーク春日

☎(572)8740(F兼用)

manabiazukun@yahoo.co.jp

その他

平成27年歌会始 お題は「本」

平成27年歌会始のお題は「本」です。

「本」の字が詠み込まれていれば読み方は問いません。また、本を表す内容であれば、「本」の文字がなくとも構いません。

詠進歌の詠進要領

○お題を詠み込んだ自作の短歌で1人1首とし、未発表のものに限りです。

○習字用の半紙を横長に使い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名(本名・ふりがな付き)、生年月日、性別、職業(なるべく具体的に)を縦書きしてください(書式図参照)。

無職の場合は、「無職」と書き、以前に職業に就いたことがある場合は、なるべく元の職業を書いてください(主婦の場合は「主婦」で可)。

○全て毛筆で自書してください。ただし、海外から詠進する場合、用紙は随意(ただし半紙サイズ24cm×33cmの横長)とし、毛筆でなくても差し支えありません。

○病気または身体障がいのため、毛筆で自書することができない場合は、次の方法によることができます。

▽代書(墨書)で詠進し、代筆の理由と代筆者の住所と氏名を別紙に書いて添える。

▽本人がワープロやパソコンなどを使って印字し、これらの機器を使用した理由を別紙に書いて添える。

※視覚障がいがある人は、点字で詠進して差し支えありません。

注意事項(次に該当する場合は失格)

▽お題を詠み込んでいない、短歌の定型でない、用紙が縦長

▽1人で2首以上詠進、毛筆でない

▽詠進歌がすでに発表された短歌と同一または著しく類似した短歌である

▽歌会始の行われる以前に新聞、雑誌、その他の出版物、年賀状などにより発表した詠進歌

▽先に述べた代筆の理由書を添えた場合を除き、同筆と認められるすべての詠進歌

▽住所、氏名、生年月日、性別、職業、電話番号を書いていないもの、その他この詠進要領による

詠進歌送付方法 9月30日(火)(当日消印有効)までに、「〒100-8111 宮内庁」宛てに、封筒に「詠進歌」と書いて送る(詠進歌は小さく折って封入可)

※疑問がある場合は、9月20日(土)までに直接、宮内庁式部職宛てに、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手を貼った封筒を添えて問い合わせるか、宮内庁ウェブサイトを参照してください。

問い合わせ先 宮内庁

http://www.kunaicho.go.jp/

書式図(横)	
お題「本」	住所
氏名	電話番号
生年月日	性別
職業	

知っていますか
情報公開個人情報保護総合案内所

国の行政機関や独立行政法人などの情報公開制度や個人情報保護制度について、開示請求の方法や請求窓口についての情報提供を行っています。

開設時間 平日午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

場所 福岡合同庁舎本館8階福岡市博多区博多駅東2-11-1総務省九州管区行政評価局内

問い合わせ先 同局

☎(431)7083
☎(431)7084

試験

平成26年度国家試験
調理技術審査・技能検定試験

学科試験、実技試験の両方に合

格すると、厚生労働大臣から「専門調理師」「調理技能士」の称号が与えられます。

また、調理師養成施設校の教員資格が取得できます。

受験申請書の受付期間

▽(前期)すし料理、中国料理、給食用特殊料理
4月3日(木)～5月7日(水)(当日消印有効)

▽(後期)日本料理、西洋料理、麺料理
9月3日(水)～10月3日(金)(当日消印有効)

受験手数料 実技1万8800円、学科3700円

※受験資格など、詳しくは、同センターのウェブサイト(<http://www.chouri-gc.or.jp>)を見るか問い合わせしてください。

問い合わせ先 社団法人調理技術技能センター

☎03(3667)1867
☎03(3667)1868

「声の広報」を
配布しています

視覚に障がいがある人を対象に、市報かすが(月2回)、市議会だより(年4回)、エイメッセ(月1回)など、市政や地域の話、福祉に関するお知らせ情報などをカセットテープ・CD-R(DAISY版)に録音し、無料で配布しています。希望者は連絡してください。

対象 市内に居住し、身体障害者手帳の交付を受けている視覚障がい者で配布を希望する人

配布方法 第4種郵便で郵送

申込・問い合わせ先 社会福祉協議会ボランティアセンター

☎(501)1136

☎(581)7258



健康
掲示板

飲みすぎると怖いアルコールの害

「酒は百薬の長」といわれ、適量を守れば問題はありません。しかし、お酒の飲み過ぎは、健康を害することになります。週2日は休肝日を設けるなど、節度ある適度な飲酒を心掛けましょう。

また、未成年は飲酒が禁止されています。未成年はアルコールの害から守るのは大人の役割です。

○アルコールと脳

アルコールを大量に長い年月飲み続けると、脳が縮んでいきます。特に未成年は脳が未発達なため、神経細胞が壊れやすく、脳の成長が妨げられます。また、胎児や赤ちゃんはアルコールに対して耐性がとても低いので、妊娠中や授乳中に大量飲酒すると、脳などに悪影響を与えるといわれています。

○お酒の1日当たりの適量

1日当たりの純アルコール量は、男性は20g、女性は10gまでが適量です。

純アルコール量20gの目安

▽日本酒1合

▽ビール・酎ハイ500ml

▽ワイン180ml(アルコール12%のもの)

▽焼酎120ml(アルコール25%のもの)



いきいき体操

正しい姿勢を保つためには、体幹を鍛えることが大事です。腰痛などがある人は、無理をしない程度に行いましょう。

【体幹強化バランス体操】

- ①四つ這いの姿勢になる。
- ②その姿勢から、右手と左足を同時にまっすぐに上げ、体が一直線になる状態で保持する。
- ③ゆっくりと①の姿勢に戻る。
- ④逆も同様に行う。



輝く子どもたち
季節の贈り物

街中が春の香りに包まれる季節となりました。今回は、少しさかのぼって昨年の秋の話をしたいと思います。

制服も冬服へと移行し、校内のイチヨウや紅葉が鮮やかに色付いたある日の放課後、一人の女子生徒が下校途中に事務室の窓をノックしたので、その子が手にしていたのは、落葉した小さな紅葉の葉でした。その子は、優しい笑顔で、その紅葉を私に差し出し、「はい、秋あげる」と一言。ほんの少しのやりとりでしたが、季節の贈り物をくれた素敵な行動と粹な一言に感動し、心が暖まったのを覚えていました。そのプライスレスな贈り物を、しばらく事務室のドアに貼っていました。

その生徒も3月には卒業し、この4月から高校生として新たなスタートを切りました。中学校でも、子どもたちは新たなスタートを迎えています。それぞれの場所で輝く子どもたちの姿をこれからも見守っていきたいと思います。

春日中主任主事

中村奈津子

■相談窓口

※日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584) 1148
第3水曜日/10時～16時/市役所/第1水曜日8時30分以降
の平日に電話予約/先着15人
- ◆春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (F兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/月～金曜日/10時
～16時/じよなさん
- ◆定例行政相談 ☎(584) 1111
国の行政に関すること/第4火曜日/10時～15時/市役所
- ◆福岡県交通事故相談所 ☎(622) 0403 ☎(643) 3168
月～金曜日/9時～17時(受付は16時まで)/福岡県庁

子育て・子どもの悩み・児童福祉

- ◆家庭児童相談室 ☎(584) 1015 (F) (584) 7739
月～土曜日/9時30分～18時/子育て支援センター
- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023
月～金曜日/8時30分～17時15分/電話相談は24時間受付
- ◆養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931
月～金曜日/9時～16時/福岡県母子家庭等就業・自立支援
センター

高齢者の介護や福祉

- ◆北地域包括支援センター ☎(589) 6227 (F) (589) 6228
- ◆南地域包括支援センター ☎(595) 8188 (F) (595) 6069
月～金曜日/8時30分～17時

人権

- ◆定例人権相談 ☎(584) 1111
第1火曜日/10時～15時/市役所
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881
月～金曜日/8時30分～17時15分/福岡法務局筑紫支局

女性の悩み

- ◆春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202
月～金曜日/8時30分～17時/じよなさん
- ◆暴力・DV・セクハラ相談 ☎(513) 7335
月～水・金曜日10時～17時/木曜日10時～20時30分/ちくし女性ホットライン
- ◆女性総合相談 ☎(584) 1266
火～日曜日、第4月曜日/9時30分～16時(祝日を除く金曜日は18
時～20時30分)/福岡県男女共同参画センター「あすばる相談室」

不安・悩みごと

- ◆福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」
☎(632) 7830 月～金曜日(祝日・年末年始除く)/9時～17時45分
- ◆心配ごと相談 ☎(581) 7225
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時～16時/市社会福祉センター
- ◆福岡いのちの電話 ☎(741) 4343
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相
談あり (URL) <http://www.inochinodenwa-net.jp>
※上記以外にも、各種相談窓口を情報政策課【☎(584) 1148】や市ウェブサイ
ト (URL) <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp> で紹介しています。



子育て支援センター

(須玖南2-120すくすくプラザ内)

☎(584) 1010 (F) (584) 7739

日頃の育児で不安になったり、悩んだりすることはあり
ませんか。子どもを思い切り遊ばせたり、子どものことを職
員や他のお母さんたちと話したりしてみませんか。

1 子育て相談・こども相談

0歳～18歳未満の子どもに関わることを、保育士・保
健師・家庭児童相談員が一緒に考えます。

また、「学校や友達、自分の心や体のこと」など子ども自
身からの悩み相談や、「子育て情報が知りたい」「子どもと
うまく向き合えない」など親の悩みまで、さまざまな相談
に応じます。費用は掛かりません。

方法 電話、面接(予約制)、メール

日時 月～土曜日

午前9時30分～午後6時(祝日・年末年始を除く)

相談専用電話 ☎(584) 1015

メールアドレス ko_sodan@city.kasuga.fukuoka.jp

2 遊びの場の提供(たんぽぽルーム)

「たんぽぽルーム」は、未就学児と保護者が自由に遊べ
る部屋です。子どもの発達に応じたおもちゃを、いろい
ろと用意しています。

また、毎週水・金曜日、第3土曜日には「親子でぎゅ
っ」(親子でのふれあい遊び、絵本の読み聞かせなど)を開
催しています。保育士・保健師・家庭児童相談員もいます。

日時 火～日曜日(第3火曜日・祝日・年末年始を除く)

午前10時～午後5時

3 子育ての情報提供、子育て講座の開催

市報・ウェブサイト・冊子などで、地域の子育てサロン
や幼稚園・保育園のお誘い行事などの子育てに役立つ情
報を紹介しています。

また、転入者向けの「かすがですくすく」、生後2～6
カ月の親子向けの「はじめまして♪あかちゃん」などの講
座も行っています。詳しい内容・日程などは市報でお知ら
せしています。

長かった冬も終わり、よう
やく春がやってきました。草
木も芽吹き、街中が淡く色づ
いてきたように感じます▼私
は春が好きなのですが、実は
ちょっと苦手です。さまざま
な出会いや別れ、環境の変化
があり、それについていけず
に気後れしてしまうからです
▼そんな私も3月でこの職場
を離れることになりました。
市報を担当して6年、業務の
説明を受けるだけで変な汗を
かき、いかにも扱いの難しそ
うな一眼レフカメラを前にし
てさらに不安が増幅した着任
時を懐かしく思い出します。
それでも周りの人たちに支え
られ、何とか私なりに務める
ことができました。今、感謝で
いっぱいです▼新しいことを
始めるのには不安がつきも
の。でも「きっと大丈夫」。自分
と、新しい環境で一步を踏み
出した全てのの人に、エールを
送りたいと思います。

さんぽみち

奴国写真館

黒田家ゆかりの城

播州飭東郡府東御着茶臼山城地図

黒田官兵衛(孝高)は、播磨国(現在の兵庫県姫路市)で、祖父・重隆、父・職隆と三代にわたって、御着城を居城とした小寺氏に仕えていました。

御着城は山の上に築かれる山城とは異なり、播磨平野を流れる天川を南と西の防衛ラインとして利用し、北と東に堀をめぐらした平城でした。

黒田家ゆかりの御着城を描いた絵図は、姫路市・天川圭一家所蔵(姫路市城郭研究室で展示中)と、春日市所蔵の佐藤恭敏家文書の2枚だけが現存しています。



△播州飭東郡府東御着茶臼山城地図
この絵図は、奴国の丘歴史資料館で5月18日まで公開しています。

奴国の丘歴史資料館 ☎(501)1144 ☎(573)1077